



病院NEWS

no.
375
2015
09/01



The Hospital News.Faculty of Medicine Kagawa University



香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 横見瀬 裕保

第62回全国国立大学法人病院検査部会議報告

検査部 荒井 健

平成27年6月12日(金)、香川大学が当番校として標記会議を開催いたしました。本会議は国立大学法人病院検査部の管理運営に関する共通問題を討議し、その発展向上に寄与する目的で昭和37年から行われています。今回の会議では会務報告、特別講演、シンポジウム等を行い、全国から44の国立大学病院が参加して活発な討議が行われました。シンポジウムは「強み・特色のある大学病院検査部創りに向けての取り組み」というテーマで、5つの大学にそれぞれで行われている付加価値の高い取り組みについて発表していただきました。千葉大学からは遺伝子診療などの先端的医療における取り組み、岡山大学からは他部門・他職種との協力によるチーム医療推進の取り組み、佐賀大学からは医療ネットワーク、感染対策、地域病院との交流等を通じた地域医療貢献についての取り組みが報告されました。また、長崎大学からは多忙で臨床研究の時間を取りにくい医師の研究活動を支援する目的で設立された、研究支援室の取り組み、名古屋大学からは男性検査技師が研究休職を利用し米国留学した試みと、その後の部内研究活動に与えた好影響が報告されました。特別講演では、当院の村尾孝児検査部長から「香川県の生活習慣病対策プロジェクト」と題して、糖尿病受療率で常に全国上位を占めている、香川県の糖尿病診療における様々な取り組みを紹介していただきました。今後の大学病院に求められる課題としては、高度な医療を提供する人材の育成、医療の効果的・効率的な提供を目的とするチーム医療の推進、地域の中核的医療機関として地域医療の向上に貢献すること等が挙げられます。今回の会議ではこのような観点から、各施設間で大変有意義な情報交換ができたのではないかと考えています。

第35回日本登山医学会を終えて

手術部 臼杵 尚志



▲三浦雄一郎さんを迎えて学会参加者と

しばしば「エッ、そんな学会があるのですか」と言われる日本登山医学会の第35回大会が5月23・24日にサンポートホールで開催され、全国から高所医学やスポーツ医学の研究者、そして山岳診療に関わる医師等が集まり、活発な議論が交わされました。学会員自体が1000人に満たない小さな学会ですので準備は私を含めた3名で全て行い、当日の運営は院内の方数名の応援と、本学および岡山大学の三俣診療班学生で、受付から来賓の誘導、進行係、記録

係や館内放送に懇親会の司会まで大部分を担ってくれました。希少糖センターからサンプルを頂いて本学のアピールもしましたが、「ただし、希少糖は登山への携行には向きません」の一言が必要だったのはこの学会の特性ゆえでしょうか。なお、今回の学会では、本学の学生と診療所を共同運営している岡山大学の学生が、それぞれ昨年の北アルプスで行った研究の結果を、立派に発表してくれ、大会を盛り上げてくれました。

最終日には、80歳という世界最高齢でエベレスト登頂を果たした三浦雄一郎さんをお迎えしての市民公開講座を開き、約300名の会員や一般市民の方々が熱心に聴講してくれました。登頂を支えた循環器科担当医・登頂への同行医・運動生理学者を交えて座談会形式で話を進め、エベレスト登頂に纏わる話だけでなく登山愛好家の皆さんに役立つ話も盛り込みましたが、何より三浦さんの暖かな人柄が前面に出たような会になりました。ご協力賜りました皆さんに深謝いたします。

四国新聞社の記事転載について、ホームページでの公開には
許諾されていないため、転載記事を除きました。

四国新聞 2015年(平成27年)5月29日(金曜日)掲載(四国新聞に転載について許諾済み)

イキイキさぬき健康塾 -香川大学病院と最新医療-

「よくわかるパーキンソン病講座」

平成27年**10月4日(日)** 11:00~12:00

丸亀町レッツホール 高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町吾番街東館4階

講師:神経内科 出口 一志 准教授

参加費無料、事前申込不要 問合せ先:総務課 電話:087-891-2008(平日9時~17時)

こどもの食物アレルギーについて

小児科 西庄 佐恵

食物アレルギーは、免疫の力が過剰で、本来無害なはずの食物も「体に有害な異物」と認識することによって起こります。原因食物を食べると、短時間のうちにじんましん、呼吸困難、おなかの痛みなど様々な症状があらわれます。血圧が下がって意識がもうろうとなる「アナフィラキシーショック」は最も重いアレルギー症状で、ときに命にかかわります。「エピペン」という緊急用の自己注射薬を常に持ち歩いている人もいます。

食物アレルギーは、ある特定の食物を食べてアレルギー症状を起こしたことがある場合に診断されます。さらに血液検査で食物に対するIgE(アイジーイー)抗体が陽性であることは診断の参考になります。体の中にIgE抗体がたくさんあるということは、その食物に対するアレルギー反応を起こす準備ができていることを意味しています。一方、食べたことはないけれども、IgE抗体が陽性というだけで食物アレルギーと診断されることがありますが、これには注意が必要です。IgE抗体が陽性であっても食べることができる場合があります。こういった場合、経口食物負荷試験(ために食べてみる検査)を行い、診断をはっきりさせることが必要です。もちろん強いアレルギー症状を起こすこともありますので、家庭で勝手に食べさせたりするのはたいへん危険です。必ず医師と相談するようにしましょう。

ただし卵や乳製品、小麦など特定の食品については、IgE抗体の値が高いほどアレルギー症状が出やすいことが分かっているので、とても値が高い場合は、値がもっと下がったり、体が大きくなるまで負荷試験を行わない場合があります。こどもの食物アレルギーは、大きくなるにしたがって自然に治っていくことが多いからです。

香川県小児科医会では現在、経口食物負荷試験ができる病院の充実に力を入れています。負荷試験を希望される方は、かかりつけの医師に相談してみてください。

毎日新聞「四国健康ナビ」H27.6.9掲載

イキイキさぬき健康塾 —香川大学病院と最新医療— を開催

総務課

香川大学の地域連携活動(香川大学サテライトセミナー)の一環として、本院は医療セミナーを計画し、丸亀町レッツホール(高松丸亀町商店街)を会場に、2月22日(日)の第1回「緑内障」のテーマに始まり、これまで計6回を開催してまいりました。第4回まで各40名ほど参加いただいたいき、第5回、6回は60名ほどの参加者で準備した資料が不足するほど盛大なものになりました。今後も、下記のとおり開催して参りますので、参加くださるようお願いいたします。



▲第6回(7月19日)の様子

会場:丸亀町レッツホール 高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町壱番街東館4階

時間:11:00~12:00(どの回も) 参加費無料・事前申込不要

問合せ先:総務課 電話087-891-2008(平日9時~17時)

回	開催日	テーマ	講師	診療科等
7	平成27年 9月6日(日)	よくわかる食物 アレルギーの基礎知識	西庄 佐恵 助教	小児科
8	平成27年 10月4日(日)	よくわかる パーキンソン病講座	出口 一志 准教授	神経内科
9	平成27年 11月1日(日)	正しいスキンケアで 皮膚がん予防	森上 純子 助教	皮膚科
10	平成27年 12月6日(日)	ここまでできる 脳卒中の最新治療	川西 正彦 講師	脳神経外科 脳卒中診療部

第15回香川大学医学部・香川県連絡会議を開催

総務課



去る7月29日(水)に第15回香川大学医学部・香川県連絡会議が、本学医学部管理棟5階大会議室で開催されました。

今回の会議では、香川県から「医学生修学資金貸付制度対象医師の義務年限期間内の勤務先について」及び「精神保健福祉行政への協力について」の2議題が提案され、資料に基づく説明の後、香川県から本学に対して提案事項の協力要請が行われました。

次に、本学から「香川県による寄附講座等の現状と今後について」、「地域医療推進枠及び奨学生の現状について」、「県立病院への本学医学部卒業生の就職状況について」及び「香川県立中央病院への本学医学部卒業医師の増員加速について」の4議題が提案され、資料に基づき

説明すると共に、横見瀬病院長、松原地域医療教育支援センター長、横田客員准教授(感染症講座)及び鎌田客員准教授(神経難病講座)から「香川県による本学寄附講座等の取り組み」についての報告が行われ、本学から香川県に対して提案事項の協力要請が行われました。

最後に、本学と香川県が今後も情報交換し、協力していくことが再確認され、閉会しました。

臨床研究に関するご案内

医学部倫理委員会委員長

医薬品等臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

●臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー H27.9~11月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
9/5 土	9:00~17:00	ひめぎんホール	第17回中国四国脳卒中研究会	脳神経外科	(087)891-2207
9/6 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「よくわかる食物アレルギーの基礎知識」	総務課	(087)891-2008
9/16 水	14:00~16:00	病院2階 カンファレンスルーム	H27年度第1回腎臓病教室 (要予約・外来担当医師までお申し出ください)	腎臓内科	(087)891-2267
10/4 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「よくわかるパーキンソン病講座」	総務課	(087)891-2008
10/21 水	14:00~16:00	病院2階 カンファレンスルーム	H27年度第2回腎臓病教室 (要予約・外来担当医師までお申し出ください)	腎臓内科	(087)891-2267
11/1 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール高松市丸亀町1番地1 高松丸亀町香番街東館4階	イキイキさぬき健康塾-香川大学病院と最新医療- 「正しいスキンケアで皮膚がん予防」	総務課	(087)891-2008
11/18 水	14:00~16:00	病院2階 カンファレンスルーム	H27年度第3回腎臓病教室 (要予約・外来担当医師までお申し出ください)	腎臓内科	(087)891-2267
11/28 土	9:00~	かがわ国際会議場 サンポートホール高松	第33回日本麻酔-集中治療テクノロジー学会	麻酔・ペインクリニック科	(087)891-2223

看護職員募集

中途採用者随時募集

助産師・看護師免許を有し、夜勤が可能な方

お問い合わせ先 087-891-2320(看護管理室)

編集委員会 (50音順)

荒井(検査)、一條(経営)、小野(総務)、
加藤(放射線)、白神(麻酔)、中妻(看護)、
濱本(外来)、芳地(薬剤)、松本(看護)、
村上(病棟)、横井(情報)、横山(管理)、
吉野(医事)

〔委員長 横見瀬病院長〕